

○あらずし

姉弟のお話。二人の両親は離婚している。母は再婚するらしく、式がハワイで行われる。二人はそれに招待された。出発の日。深夜の飛行機に乗ることになっている。弟は直前までレンタルオフィスで仕事をしている。仕事を終えるとその場で缶ビールを開ける。ブラツクな中小企業に勤めていて連勤が続いていた。久しぶりの連休、そして海外旅行が楽しみで仕方ない。レンタルオフィスを出るとその足で姉の部屋に行く。旅行慣れしていない姉を空港に連れていくために。姉は田舎町のアパートに一人で暮らしていた。イラストレーターを志しているようだがあまり描いていないよう。アルバイトも休みがちらしい。

部屋に着くと夜逃げでもするのかと言わんばかりの荷物が。旅行などほぼ初めての姉は荷物がまとまらずとんでもない量になってしまっていた。「こんなの持ってけない」と言う弟。弟はミニマリストで荷物はコンパクトなりユック一つだけだった。弟の指導のもと荷物を減らす作業をする。2時間後には出発しないといけない。どう考えてもいらないようなものが沢山出てくる。しかし姉はそれらを置いていきたくない。というかそもそも姉は結婚式など行きたくない。姉には母との確執があった。

姉の荷物の中から、「うちの旦那は空気です」というタイトルのエッセイ本が出てくる。それは小説家である母が父のことを書いたエッセイだ。父はゆっくりした人で、仕事が少なく家にいることが多かった。父はこの本がヒットしたのをきっかけに鬱病を発症した。エッセイには姉

のことも書かれていた。母と姉の確執はそこから始まった。母は母で、色々困窮した上でそのエッセイを書いた。内容の提案をしたのは父だった。

弟はなんとしても姉をハワイに連れて行きたかった。とにかく自分の荷物を減らしたかった。弟にとって家族のいざこざも荷物だった。行くのか行かないのかはつきりしない姉だったが、母とのかを改めて思い出したのをきっかけに決意を固め、弟が持っていた自分の航空券を破ろうとする。しかし、間違えて弟の航空券を破ってしまう。

旅の支度

本橋龍

メインのシチュエーションは姉の部屋。ほどほどに散らかっている。部屋の中央に旅行かばんやキャリーバックなど、一人の分量とは思えないくらい積んである。

部屋以外のシチュエーションも登場するが、リアルなセットというよりは部屋にあるものを見立てて使ったり、抽象的なもので表現したりする。

○登場人物

弟（イクオ）

30歳。ブラック目な中小企業に勤めている。連勤続きでストレスが溜まっている。ミニマリストを目指している。

姉（ヒーコ）

33歳。フリーター。ブログを書いて収益を得ようとしているが燻っている。20代のころ母と揉めて半分家出のような感じで引っ越してから家族とは疎遠である。

女（姉役が演じる）

イクオの彼女。惰性で長く付き合っているので関係は冷めきっている。

父（弟役が演じる）

ゆっくりとした性格であり仕事をしていなくて家族間での立場は低い。うつ病を患ったことをきっかけに母と離婚した。もともと母とは美大で知り合った。

母（姉役が演じる）

小説家。人気の小説家だったが長いスランプに陥ってしまう。精神的にも限界を迎えた時に家族のことを書いた実話のエッセイ本を作る。その本はヒットするのだがそれをきっかけに姉は家出し父とも離婚することに。

○舞台

①（開演前）

弟、レンタルオフィスでノートパソコンをカタカタしている。パソコンにはUSBが刺さっている。足元には小ぶり目でシンプルなリュックサックがパンパンの状態で置かれている。疲れを通り越してハイになった状態で作業しているよう。デスクにはエナジードリンクの空き缶が置かれている。

①

夜19時ごろ。作業が終わる。パソコンに刺さっていたUSBを外して机にほっぽり、思いっきり伸びをしてパソコンを閉じる。手を叩き、リュックから缶のお酒を取り出し、開けて飲む。

弟 クー、

弟、リュックにパソコンをしまい、空き缶とお酒を持ってスペースを出る。テーブルにUSBを忘れていく。

夜道。(空き缶はどこかに捨てる)

歩きながらハンズフリーのイヤホンを使って彼女に電話をかける。

弟 …あ、お疲れ様ー。…仕事終わりました！

嬉しさのあまりシャドーボクシングする。

弟 ハイパーギリギリだったぜ。…うん、そう。…や、これ終わってなかったらマジでハワイ行けなかった。…いやマジでマジで。普通に殺される、イシイさんに。イシイさん超怖いから。…や、そう、俺前にさ、あれ。謎にホームページに顧客情報ぶち撒いちゃってやつ。

…そうそう(笑) マジ泣いて謝ったから。…やそうなのよ、…ね。ポンコツですよ、…あ、うん、このまま。…うん、一週間おさらばです。…うん直接。…うんそうそう。姉ちゃん家。…うん姉ちゃん家寄って。…やあの人絶対一人でたどり着けんから。…うんマジで面倒。…あつとね、2時の飛行機。…うん夜中の。なんか母さんが意味わかんないルートでとったから。…直行便じゃないからね。

そう、なんか韓国で乗り換える。…うんそう。…直行してくれよな。…うん向こうついて、もうそのまま式場行ってって感じ。…うんなんか海沿いのちっちゃいチャペルみたいな。…なんかそういう母親の趣味みたいなのってなんかすげえ引くよねなんか。ね。…まあでもいいのよ俺は。…もう完全に旅行として。ホノルルのホテルで。プール付きの。…うん、永遠グダグダすつから。アロハシャツ一枚

で、あのーなんかグラスに青い、ブルーハワイ色のカクテルに、なんかフルーツと傘みたいの刺さった、あれ飲んで。プールの中にバーがあるから。…カー、やばいね！…やテンションは高いのよ。うん。…(向こうが怒り出したよう) ……あ、ごめん。あ、や、…うんそうね。それは、…や、別に、…そういうんじゃないよ、うん…や、ごめんってそれは。…うん…そうだけど、や、もう2か月くらい休んでないからマジで。…え、でも言ってたじゃん。はい、それは。…うん帰ってきたら絶対。…うんごめんね。…は？(逆ギレする) だから言ってるじゃんそうやって。え、なんなのさつきから、や、もういいや。電車乗るから。…うっせーなあ、わかつたって。ごめんもう、きついきつい。邪魔しないで。興がそがれる。旅の。興がそがれる。…うん切るよ。はいごめんなさいまた連絡するんで。…だからあ、あ、無理だこれ。切ります。お土産買ってきます。お互い自由に生きましょう。おつかれっした。

電話切る。興奮して勢いよくシャドーボクシングする。お酒の缶をどこかにポイ捨てる。
駅のホームに来て電車を待つ。電車が来る。満員なのでリュックをお腹側に持ち換えて乗り込む。人にもまれる。

弟 ファック…(隣の人に怪訝な顔をされて) あ、や、違います。すいません。へへ…

電車の走行音が流れる。
別のエリアに姉が現れる。駅で弟を待っている。

姉 (独白) 私は旅が嫌いだ。：帰る家があるから旅が華やぐとか誰かが言っていた。やつらは家で待たされるものたちのことを考えやしない。

部屋の中にあるテレビにタイトル『旅の支度』と出る。

走行音が消える。

弟、電車を降りて姉の前に現れる。

弟 姉ちゃん、うい、

姉 あ、おー久しぶりー！

弟 …ごめんめっちゃお待たせしました

姉 (妙にテンションが高い) ううん全然！というかすごい遠かったでしょ？なんかグーグルマップで見たら直線距離でみたらそんなになんだけど電車だとかいう(マイムで示す) 感じで行ってるからなんかつごい時間かかるなー申し訳ないなーって思ってた。うーん。

弟 乗り換えミスりまくった

姉 高速バスも出てるって情報も見たんだがそんなに時間も変わらないしあと金額も高めだったからあ。そー。：あ、乗り換えね、でもそうだよ。長いとね。眠くなっちゃったりするしね。

弟 や、普通に気づいたら通り過ぎてた(笑)

姉 あ、そうなんだー

弟 (辺りを見渡して) …すごい、田舎って感じやな

姉 うんなんかジブリ映画にできそうってよくネットで有名で結構写真撮りに来る人も多くて。千と千尋のあの電車のーみたいや。や、それ死後の世界だから！(笑) あ、あの電車死後の世界っていう説があるんだけど。

弟 どんくらいかかる？

姉 うん、うん、

弟 (姉ちゃん家

姉 ン、私の…あ、時間か！私の歩行速度で20分くらいかな、うん

弟 タクシー使う？

姉 あ、使う？いいよ。：

弟、タクシーを探す。

姉 ちなみに私の歩行速度時速4キロなんだけどほぼ。前に図ってみた

弟 ンだけど。これ人間の歩行速度のちょうど平均くらいなんだってー

弟 あ、へー

姉 それじゃあさ、私先歩いて戻ってるから。ゆっくり来ていいから。

弟 え？や、乗ればいいじゃん

姉 あ、そうだよ。うーん。：ごめん今お金が、そのー。

弟 や、料金変わるんない

姉 あそっか。そうだね、たしかに…そっかそっか(笑)

弟 いねーな、(スマホ見る)

姉 あ、じゃあ、またあとで、(行こうとする)

弟 やだから(笑)

姉 大丈夫大丈夫、(歩きだす)

弟 いやいや(笑)

姉、先に歩いて行ってしまおう。弟、仕方なく追いかける。

姉 え、全然気にしないでいいよ本当

弟 いいよ、歩く

姉 あ、歩くの？いいよ。

弟：

②

二人、道を歩く。

姉 あ、今これ時速4キロくらいですね、うん

弟 あ、これが？

姉 すごい久しぶりだよー。久しぶりかなあ。…9年ぶりくらいだよ
ね確か

弟 …なんか引っ越しの時に

姉 あ、そうそう、

弟 前の家の

姉 引っ越し手伝ってもらった時にね。すごい助かったあの時

弟 なんかもっちゃ大変だった気がする

姉 うんうん、すごいなんかお祭りみたいで楽しかったなーあの時

弟 や大変だったよ

姉 うんうん、そっかあ。そうだよー。…なんか緊張するね。久しぶ
りで。なんかそわそわしちゃう。そわそわー。そわそわーって。

弟 緊張してんの？なんで？

姉 ねー。なんか。すごい、イクオもなんか立派になってるなーってい
うか。なんか背え伸びた？なんか、たくましくなった。なんか大木

みたいなの。なんか寄りかかりたくなるみたいなの。うーん。

弟 …ずっと何言ってるの？(笑)

姉 …ずっと何言ってるんだろうね私。なんか口が喋ってる。脳を介さずに。

なんかすでに今年で一番喋ってるかもしれん。

弟 着いたらちよつと寝よつかな

姉 うん寝な寝なー。ゆっくり休んだ方がいいと思う。うーん。移動の
疲れもすごいあると思うし。電車って情報量がすごいじゃん。広告

とかなんか文字が、もう文字が文字が文字がみたいな。情報の濁流
がもう。どばーみたいな。週刊誌とかのなんか、きつたねー文字

軍が。ゴシツプとかの。吐き気を催す言葉たちが。そー。

弟 電車はでもこっちの方来たら座れたから。

姉 うんうんうん。…優先席はあ…ヤバいおじさんに怒られるからねー。

弟 (空見て) 待って星めっちゃ綺麗じゃん！

二人、夜空を見上げる。

姉 あー星ね…星…

姉 はすぐ星を見るのをやめてほかのことを考えだす。

弟 えーなんか感動だなあ。ちよつとしか来てないのに…すげえ。

姉 すごいねー

弟 (スマホで空の写真を撮る) なんも写らん。

姉 …で、あのー、優先席に座ったらなんかあ。おじさんが、そこなん
の席かわかる？みたいに言ってきてなんか。びっくりしちゃって私。

そー。だから咄嗟に、電車の乗客が、足の疲労を緩和させるために
用意された優遇措置ですみたいに言ったらなんかすごい怒ってて。

…なんかでもそれがありがたいなーって思って。こんなに私に対し
て、一生懸命に。なってくれて。…すごい。(突然泣き出す)

弟 あ、オリオン座

姉 ありがたいなって……本当……

弟 待ってもう旅行始まってんじゃないこれ。……(姉が泣いてるのに気づ

いて) え、泣いてんの？

姉 うえー……泣いてないです、

弟 え、なんで？大丈夫？

姉 星が……星が綺麗だからあ

弟 え、全然見てなかったじゃん

姉 故郷の星空と同じだったからあ……うえ、うえ、

弟 どういう(笑)

姉 (服の袖で涙拭う) あー、ちょっと自律神経が。……ごめんごめ

ん

姉、歩き出す。弟ついていく。

弟 ……今バイトとかしてるの？

姉 あ、うん、してる……してる？……うーん、……まあちょっとちょっと

みたいな……

弟 へー、……え、ブログは書いてんの？最近

姉 ……あ、うん、まあちょっとちょっとみたいな、

弟 へー

姉 そうそう……

姉の部屋の前につく。

姉 あ、到着です。ちょっと待ってね今鍵開ける。

姉、ポケットから鍵を探すがなかなか見つからない。色んなポケット

を探す。ポケットからゴミが落ちたりする。

……ごめんね部屋すっごい汚いんだけど。でも一応掃除は今日したか

ら……でも全然、あんまり片付いてないんだけど。そう、うん、まあ、

……あれ鍵、……あつたあつた、

……あつたあつた、

玄関の鍵を開ける。

弟 おじゃましまーす

姉 あ、どうぞどうぞー

二人、靴を脱いで部屋の中に入る。

③

弟、先に部屋に入ってきてなんとなく中央の荷物気にしながら自分の

荷物をどこかに置く。

姉、上着を脱いでどこかにほっぼり、ベッドに横になる。

姉 ふう……ごめん、ちょっと休憩。ふー。

弟 大丈夫？

姉 あ、うん。全然。なんか久しぶりにすごい喋ったから酸欠っぽくな

っちゃった。うん。

弟 え、大丈夫？(笑)

姉 あ、大丈夫大丈夫。ごめん、ちょっと休憩させてもらって。うん。

あ、イクオも本当、あの、なんでもしてもらって。ごめんねなんも
ないんだけど。

弟 うん、

姉 あ、そっか寝るんだよね。あの、ベッド、横使っていいから

弟 いいよ、

姉 ふー…（呼吸整えてる）

弟 （部屋見渡して）へー…

姉 …トイレ向こうにあるから

弟 あ、はい

姉 ふー…シャワーも向こうにあるから

弟 うん…あとで借りるわ

姉 …ふうー…あ、バスタオル出すね（立とうとする）

弟 だ、いって

姉 あ、そうだよ

弟 （荷物指して）どれ持ってくるの？

姉 どれ、これら

弟 全部？

姉 あ、うん。全部、

弟 どうやって運ぶの？

姉 あ、そうだよ、確かにー

弟 …車じゃなきゃむりでしょ

姉 あ、そっか…あ、車じゃないんだっけ

弟 や、電車に決まってるじゃん

姉 あそっか。…なんかカーシエとかで、

弟 …カーシエアって乗り捨てできないでしょ

姉 そっかそっか、…でも全然返事くれなかったじゃん、私車かって
聞かなかったっけ、

弟 …や普通に考えて、

姉 なんかさ、私飛行機とかわかんないから色々教えてって言うてんの
に全然返事してくれなかったよね。

弟 …これ飛行機乗せるの追加金とられるよ（スマホで調べる）

姉 え、あ、そうだよ。うん、…え、いくらくらい？

弟 …わかんないけど。結構いくんじゃない？

姉 …えーじゃあ減らす。…どんくらいにすればいいのかな？

弟 （スマホ見ながら）…キャリア一個とかにまとめた方がいいよ

姉 …あ、うん。わかった。ありがとう。じゃあ、減らすね。…うん、

弟 …（スマホで時間を確認）意外と時間ないな。

姉 そっかそっか。

弟、荷物から封筒に入った航空券を取り出す。姉の分も含め二枚持っ
ている。

弟 …2時10分。2時10分発。

姉 あ、うん。そうだよ。…1時くらいにつけばいいのかな

弟 2時間前にはつきたい

姉 あ、そうだよ。確かに確かに。

弟 だから2時間後くらいには出ます。…ん（姉のチケットを渡
そうとするが）…あでも俺持つとくわ、

姉 あ、うん

弟、チケットを元の場所にしまう。

姉、ベッドに寝たまま動かない。弟、気付けに姉の顔の近くで手を叩
く。

姉 やめて！やめてそれ嫌いだから、
弟 早くやって、
姉 ……

のそのそと立ち上がりキャリアバッグを一つ手に取る。
開けようとするがなかなか開けない。

姉 ……ぐううう、うー、…開けたくねえ、…一回開けたらもう閉
まれないと思う、

弟 なんで（笑）…何があんのこれ、なにがこんな多いの？

姉 え、え、なんだろう…わかんない、着替えとか。

弟 女優じゃないんだから

姉 あー（笑）…あそつか、女優さんって着替えが多いのか。

弟 や知らんけど

姉 あそつか。…一週間…一週間ぶんの服ってでも…あ、あ、イクオの
荷物は？

弟 （自分のリュック指して）あ、これ

姉 ……え？あ、あ、え？えええ！？え、これ、こんな、あ、えー嘘嘘嘘、
ないないない！（大爆笑）絶対おかしいよ！こんなちよこつとつ
て！

弟 ミニマリストだから、

姉 こんな、だって（大爆笑）…ちっちゃー！ちっちゃいバッグじゃ

ん…これ、これ、…変だよ、変なことだよ、…

弟 なんか腹立つな、

姉 （大爆笑）ひいひい…（お腹が）痛い痛い痛い…

姉、笑い転げる

姉 （大爆笑）…あ、イクオ怒ってる？ちよつと、…やーい！怒った怒
ったあ！…ちびバッグ…ちびバッグ怒り男…

弟 俺絶対持たないからね

姉 （笑い引きずっている）…え、あ、なにを？

弟 これ（荷物）

姉 ……あ、はい、…あ、じゃあ、私が全部、

弟 うん一人で運んでね

姉 ……あ、うん、そうだよ、…（どんよりしてくる）

弟 だって俺意味わかんないもん。俺頑張って自分の荷物少なくしてん
のになんかそれ持たなきゃいけないの

姉 あそつか。そうだよ、…

姉、荷物を試しに全部持ってみる。途中で崩れ落ちてしまう。

姉 ……あ、やっぱ私行くのやめることにしました。

弟 ……（笑）もういいって

姉 あ、いや、今問題が発生したので。物理的に行くのが難しい状況だ
から。うん、そう。…そもそも最初から行く気なかったの。うん、

弟 ……姉ちゃん、ハワイだよ？良いことしかないよハワイ。

姉 ……

弟 ……もー、式なんてすぐ終わっちゃうからさあ

姉 私が赴くことであの母親のことを肯定したことになるのが不快でな
らないので、

弟 ……姉ちゃんこれ逃したらハワイ一生行けないよ

姉 それは別に興味ないので。

弟 ……じゃあとりあえず荷物減らそ

弟、部屋にたまっていた畳まれた段ボールを二つとり、展開する。

弟 (段ボール片方ずつ示す) こっち持つてくもの。(以降「○段ボール」：持つてかない方(×段ボール))

姉、ぼーっと見てる。

弟、手近なキャリーバッグを一つとる。

弟 開けるよ

キャリーバッグを開けると洋服類がパンパンに詰まっている。

④

弟 …よっしゃ、

弟、とりあえず服を床に広げていく。

弟 どんだけ詰め込んでんねん、

姉 …あー、…一生懸命畳んだのに

弟 (厚手のアウター見つけて) やこんなん絶対いらんじゃん、ハワイですよ

姉 あ、うん、でも寒い時が、あった時用に

弟 レインウェアとかないの？

姉 …うんあるある、どっかに

弟 それでいいよ(アウターを×段ボールに入れる) …これも、(ほかのアウターも入れる)

姉 あ、え、そうかな、

弟 だって寒い時つて不測の事態だから、使わないのが普通なんだから。なんか向こうで買ってもいいし、

姉 あ、なるほど、

弟 …いらん、(てきとうに段ボールにぶち込んでいく) いらん、いらん、いっぱい持つてくのはインナーだけでいいから、パンツとかあんま洗わないでいいんだから二本くらいで十分でしょ、

姉 あ、そうなんだ。…え、あ、向こうで洗ったりできるのかな、

弟 普通にコインランドリーあるでしょ

姉 あ、そうなんだ、

弟 ……もうこれ判らんからやって。とりあえずパンツは2本、Tシャツは3…まあ3か4枚で、この、羽織る系は薄いの2枚か1枚、(羽織ものをてきとうにとって) もうこれだけでいいんじゃないの? まあ任せます、一旦それやって、

姉 あ、はい、すごいなー

姉、服を吟味する。

弟、別のバッグを一つ手に取り、開ける。

いきなり大きめのぬいぐるみらしきものが出てくる。手作りの、おそらく靴下を縫い合わせて作ったであろうもの。×段ボールに入れる。

姉 (すぐに拾い上げる) わー！待った待った！

弟 怖い怖い怖い、

姉 だめですこれは！これはどうしたって絶対持つてくものなので！

弟 絶対いらないでしょなにそれ

姉 や、や、これはだつて…これは…

弟 なにそれなんなの

姉 なに、なんだ？これは、これはだから、な、なにこれ？なんだこれは

弟 知らないよ絶対いらないでしょ

姉 や、いるね！これはいるのね、これを置いていくなら代わりに私を置いていつていうか。ていうかこれだけ持つてつてくれればそれでいい。うん、うん、

弟 …は、え、なにそれマジで、

姉 これは、ですから、…うーちゃんの、化身、…や、これはまあいい。持つてきますこれ、

弟 …え、なんかそれすげー変な匂いする、

姉 え、嘘、(姉、匂いを嗅ぐ) え、全然、(匂いを嗅ぎ続ける)

弟 なにうーちゃんの…なんて？うーちゃんって誰？

姉 うーちゃんほうさぎの、

弟 あなんか飼つてた、…え、もう死んだの？

姉 死んだつて酷い！ひどい！ひどい！

弟 ごめんごめん、

姉 虹の橋を渡りました。

弟 あ、そうね。…橋をわたつて。

姉 (匂いを嗅ぎ続ける)…落ち着く、…うーちゃんにハワイの海を見せるのが唯一のモチベーションだから。

弟 …(ぬいぐるみの形見て)全然うさぎじゃないじゃん

姉 だから化身なんです。うーちゃん

弟 せめてうさぎっぽくしないとなんか、宿らないんじゃないの、知らんけど。

姉 あ、うん。でも、毛が入つてるから、…うん

弟 …あーへー、…まあもうそれには触れないわ。

姉 え、なでなでする？

弟 しない

姉 うーちゃんイクオになでなですてほしいつて言つてる気がする

弟 言つてない言つてない。もういいや、終わらないから、

姉、ぬいぐるみを○段ボールに座らせて入れる。○段ボールをお部屋みたいになるように、他の人形や小物を入れてあげる。

弟、バッグの中からタバコが大量に入った袋を取り出す。

弟 なんだよこれ！いらねー！えてか吸うの！？吸わないでしょ！え吸うの？

姉 え吸わない吸わない

弟 じゃなんだこれ！なに？なんで？…えこれ親父のタバコ？

姉 あ、うんそうそう。それ結婚式で吸いまくるから。そー。式場の喫煙所とか庭みたいなことかで、なんか、ずっと吸つてようかなつて計画していて。そー。

弟 (笑) へー、やめとけば

姉 うん、やるやる。…うん、

弟 …なんか二箱くらいでいいよ、

弟、袋から2箱取り出す。タバコを眺める。

弟 …(笑) なんか親父タバコの空き箱めっちゃ集めてなかった？

姉 あ、そうそう。なんかずっと積み上げてて。

弟 姉ちゃんと母さんめっちゃ嫌がってた(笑)
姉 ……そうそう、

弟、2箱を○段ボールに入れ残りを×段ボールに入れる。

⑤

弟、バッグから色々取り出しは×段ボールに入れていく。

姉 ……お父さん最近会った？

弟 会ってない。

姉 あそつか。……そう、この間会ったんだけどね。うん。

弟 ……あそうなんだ

姉 うん、なんか、今お仕事探してるって言った。

弟 ……もう働けんの？

姉 うんなんか、…でもほら、その、私鬱になってから知らないから、

なんか、全然変わんないっていうか、うん、

弟 あそう、…じゃあ良くなっただね、

姉 ……あの、あの、…うん、やっぱ大変だった、よね

弟 ……あ親父？…まあ、…なんか、…そうね。

姉 ……本当、うん、ご、ご、なんか、うんごめんさい。っていうか。

うんなんか、なんも、助けられずで。うん、

弟 ……まあ、…までも俺は別に…まあ母さんが大変そうだったよ

姉 ……ふうん、

弟 もう、本当付きっ切りじゃないとだったから。…病院も自分じゃ絶

対行かないから母さんが引きずって行ってたし、薬も全然飲んでくれないしみたいなの、この薬で俺を殺すつもりだろー！とか叫んで。母さんも殺せるなら殺してやりたいわー！みたいな感じで(笑)

姉 や、

弟 めっちゃ大変そうだったよ、仕事もできてなかったし

姉 や、や、でもお父さんがそうなのは母さんのせいでしょ？

弟 ……でもそれも一口にそうっていうんじゃないでしょ、

姉 や、間違いなくあの人の本のせいでしょ。それはそうだよ絶対。そ

う、…で、父さん捨てて、別の男と結婚するって、

弟 まあまあいいじゃんもう、その辺は。父さんも別に怒ってないんで

しよ。……っていうか別に俺らはそんな、もういいじゃん、あの二人が

勝手になんかなってるんだから。もう俺らはハワイで遊ぶこと考えて

りゃいいんだって。

姉 ……

姉、残りのタバコを取り出し、箱をタワー状に積み始める。

弟 ……服の整理終わったの？

姉 あ、うん。……ちょっと一旦お休み、

弟 ……

弟のスマホに着信。

弟 (スマホ見て)……ちょっと電話

姉 あ、うん、どうぞ、

弟、靴を履き部屋の外に出る。

女 や絶対そう

弟 じゃいいよそれは、ごめん無しで。聞かなかったことにして。それでいいから

女 は？なにそれ、逃げんじゃねーよ！

弟 や（笑）

女 お前さあ結局

弟 お前とか言うなよめんどくせーなあ

女 自分の都合のために人使ってんじゃん、わたし物じゃないから！

弟 わかったわかったごめん！すいませんでした！

女 聞いて聞いて、

弟 俺これから旅いくんだけど（笑）

女 旅ってか旅行でしょ、格好つけて旅っていうな

弟 同じじゃん

女 旅っていうのはもつと、スティックに自分をそぎ落とすような、修行みたいなやつだから。あんたのはただのレジャーだから

弟 …え、マジで、ごめんだけどとりあえず明日行っていくんない？俺イシイさんにマジで殺される…

女 一回殺されてみた方がいんじゃない（笑）

弟 …もういいやじゃあ

女 待てよ！逃げんな！ミニマリストとか言ってるさあ！人まで捨てるのかよ！そういうことだからねやってること！

弟 そんなんじゃないって！そっちだって俺のこと物みたいにしてんじゃん！

女 は？何がだよ

弟 俺だって生き物なんだからさあ、ダメなことかあんじゃん！なんでそうやってダメなところをさあなんか、完全に否定すんじゃない。

女 開き直んなよ！自分のことは一切そぎ落とさないで荷物だけ減らし

て、お前の人生レジャーかよ！

弟 だ、もういいや、

女 ちよ、

弟、電話切る。女も電源を切られたように変装道具を放り出し姉に戻る。

弟 （舌打ち）…あああ！

⑦

弟、部屋に戻る。整理が全然進んでいない。×段ボールの中のものも殆どが○段ボールに入ってる。

弟 何やってんの！全然進んでないじゃん！

姉 え、あ、ごめん、

弟 （○段ボールの中見て）んでこっちもどしてんだよ

弟、○段ボールのものをいくつか×段ボールに投げ込む。流れでぬいぐるみも投げ込む。

姉 （ぬいぐるみを救出して）ちよ、ちよ、ひどい！

弟、タバコのタワーを手で弾いて倒す。

弟 ……あー…やだー、…こんな気持ちで、こんな気持ちでハワイ行きたくないー…

姉、タバコを拾い弟に何個も投げてぶつける

弟 ……ちょ(笑)やめ、だから終わんないって(笑)
姉 ……

弟、別のバッグを手に取り開ける。

中からハードカバーの本を見つめる。表紙に『うちの旦那は空気です』と書いてある。母が書いたエッセイ本。

弟 ……母さんのじゃん、(パラパラとめくる)……そういや今度ドラマ化すんだね

姉 ……え、え、そうなの？

弟 ……うん、……あ、なんか飲み物ある？

姉 ……あ、うん、お水飲む？

姉、キッチンに行つてコップを出し水道水を注ぐ。

弟 ……なんか買ってくるわ、

姉 あ、うん、

弟 コンビニってあの通ったところが一番近い？

姉 あ、そうそう、

弟 はい。

弟、出ていく。

姉、見送った後水道水を一気飲みする。
本を拾い、パラパラめくる。ドラマ化のことを考え絶望する。

姉 うあああ、…最低だ…

弟、父役として変装して戻ってくる。段ボールからタバコを拾い、キッチンで吸い始める。

姉、本をテーブルに置き、荷物のいくつかを持ち、去ろうとする

父 ……ヒーコ？どこ行くの、どしたそんな荷物持って

姉 あ、うん、出ていきます

父 ……出ていく？

姉 お母さんに捨てられたんで。出て行って言われたんで

父 ……え、

姉 今までお世話になりました

父 ……お腹減ってない？食べてからにしまよ。父さんチャーハン作ったんだ。テレビでレシピやってて。

姉 ……

父、テーブルに食器を二人分並べる。二人、座る。

父 いただきます

姉 いただきます

食べ始める。

姉 ……今日休みなの？

父 …休みにされちゃったな。…なんかうまくいかないな。

姉 …

父 …母さんと喧嘩したんだってな

姉 …

間

父 …（本指して）これ、ヒーコのことも書いてあったな。…笑っちゃ

ったな、…母さんうまいよな

姉 …バイト先にバレた

父 …あ、これ（本）が？…そっか、…バレるもんなのか？本名じゃないのに、

姉 …母さんのもとと本名でやってたから

父 …そうだっけか、…それは、まいったな、…でも変なこと書いてないけどな

姉 書いてるでしょ、私の胃腸のこととか、

父 …ああ、…そんな変なことじゃないけどな、

姉 や、や、全然わかってない。私はこれから全世界から、家でおならしまくって外でずっとおなら我慢してるやつとして、思われて、生きていけないといけないうってことなんですけど…

父 ちよっと大きさを

姉 バイト先でも…今もおなら我慢してんのって

父 言われた？

姉 言われてないけど…そういう顔で…

父 …そんなことないよ

姉 というかこれ、それだけじゃなくて権利の問題だから。二人ともそこはき違えてますけど。子どもにも人権あるので。はい。…なんか、

男性社員から本読んだってニヤニヤしながら言われて…本当吐き

そうになって、…そういうこととか、全然…、そういう想像力も働

かせれない人が自己表現とか…やめろよって思う。…うん、

父 …そっか…ごめん。…（頭下げ）ごめん。

姉 お父さんが謝っても意味ないじゃん。ていうか父さんも嫌なことめ

っちゃ書かれてるけど嫌じゃないの？ネットであつちや言われてる

よ

父 …俺が言い出したから

姉 …

父 悩んでたから。母さん。俺のこと書けばって。実話のエッセイで。

姉 小説なんてもうみんな読まないだろうって

姉 ……うんとにかくこの家は出てきます、うん

父 俺も母さんと話すからさ

姉 父さんの意見通るわけじゃないじゃん

父 （笑）それもそうか、……ヒーコ、もっと書き物頑張ってみてもい

いんじゃないかな…俺も、もっと頑張ってるやよかったって、思う

よたまに

姉 …ご馳走様でした

父 …しよっぱかったろ。父さん全然食べれなかったよ。

姉、去る。父、一人で食べる。

⑧

姉、母役として変装して戻ってくる。

母 あーもう部屋めっちゃ汚い

父 ……母さん、食べる？炊飯器でカオマンガイ作ったけど

母 ……さつき食べたばっかじゃん

父 ……なんかお腹すいちゃって

母 そろそろ病院行くよ

父 ああ、

母、転がっているバッグから車のハンドルを取り出し、ベッドを車に見立てて運転席（ベッドの縁）に座る。父、助手席に座る。

車が走り出す。父はタバコを吸いだす。

母 いい天気だねー。…このまま旅に出たいな。あてのない旅に。…ど

つか行ってみたいところある？

父 ……わかんないな。…母さんは？

母 えー、…まず北か南かだよなー、まあでもあったかいいのがいいよね。なんか若い頃は北海道好きだったんだけどさ、歳とつてくる

ともう寒いのがね。…もう沖縄でいんじゃない？馬鹿みたいに。…

沖縄でえ、どっか観光地行くとかじゃなくてさ。…ただただ街を歩

き回ってさ。なんとなくあっち歩けば海に出るんじゃないかみたいなの。

偶然見つけたカフェでお茶して。スーパーで地元っぽいお惣菜とか

買ってその辺で食ってみたいな。そういう旅がしたいな。…どうこ

れ？

父 ……うん

母 ……お父さん元気になってきたしき。なんか落ち着いたら、沖縄とまで言わなくてもさ、どっか温泉とかさ。行きたいね。…私ももう引退するから、

父 ……連載は？

母 ……なんか冷めた

父 ……

間。

父 ……もう一個わがまま聞いてくれないかな

母 ……何？

父 ……離婚しよっか

母 ……何言ってるの（笑）

父 ……ずっと決めてたんだ。お前が小説書けなくなるなら、…あの本の時

点で小説じゃないなそういえば、

母 ……

母 ……自分勝手すぎるんじゃない？

父 ……結婚式できなかつたな。…お前の夢だったのにな、

母 ……病院終わったらゆっくり話そ

父 ……いい天気だな、

父 ……出ていく。

母、テーブルの前に行き、本を手取る。

×段ボールに捨てる。流れで変装道具も捨てて姉に戻る。

弟の荷物から飛行機の航空券を1枚取り出し、眺める。

唐突にビリビリに破いて×段ボールに捨てる。

ベッドに寝っ転がる。

弟、缶のお酒を飲みながら帰ってくる。

弟 …姉ちゃん、

弟、荷物の中から浮き輪とシュノーケルを見つける。

弟 …(笑)めっちゃ海楽しむ気じゃん。

弟、空気の入っていない浮き輪とシュノーケルを装着する。

弟 …毎年海行ってたよな、めっちゃ綺麗な。…あれなんてとこだっけ、車で、…夜中に出発して。姉ちゃんと母さんそっこう寝てて。俺と父さんだけ起きてて、俺助手席で。…楽しかったな、

弟、そのまま寝てしまう。

⑨

弟、頭が落ちそうになったところで目を覚ます。

弟 …やば、寝ちゃった…(あくびする)姉ちゃん、起きてる?…
(スマホ見る)…あ、やばい、…ちよ、姉ちゃん、やばいやばい、もう20分くらいしかない、…姉ちゃん、起きてマジで、間に合わないから!

姉 …私やっぱ行かないです、

弟 …もういいから、一旦起きて、

姉 ああ、チケット捨てたんで

弟 なに?

姉 飛行機のチケット捨てたんで、もう行けないです、

弟 …は?

弟、荷物からチケット取り出し、1枚ないことに気づく。

弟 どこに捨てた?

姉 …(×段ボールを指さす)

弟、×段ボールの中から破かれたチケットの破片を見つける。

弟 なにやってんのマジで、

姉 …わかんないです、もういいのでイクオだけで行ってください

弟 や、馬鹿だろマジ…(敗れてないチケットを確認する)…(笑)てかこれ、…破いてんの俺のチケットなんだけど

姉 …え?

弟 これチケット名前あるから。姉ちゃんのこっち(敗れてない方)なんだけど

姉 …え、あ、え、(チケット確認する)えーごめん違う違う!わかんなくて!え、どうしようしよ

姉、ゴミ箱から破片を拾い集める。

弟 再発行できると思うけど…

姉 …あ、え、ほんとに?

弟 (スマホ操作)もう時間ないのに、

弟、電話をかける。

姉、持っている自分のチケットを破く。

弟 ちよ、ちよ、なにやってんの！

弟、止めに入るがもう遅い。

弟 ふざけんなよ！

姉 あ、や、こっちはいらないのでどっちみち、

弟 馬鹿なんじゃないの！？…（電話出ない）出ない、…え待って、マジでなにやってんの？

姉 だから必要ないので

弟 （散らかっている荷物見て）…こおれ、間に合うか？

姉 え、イクオとりあえずもう出た方がいんじゃない、早く、

弟 …や、え、マジで行かないの？

姉 え、うん

弟 なんて？

姉 やなんでて、だから、母さんのこと許してないから

弟 さっきまで行く気だったじゃん

姉 うん、そう、だからそれはずっとイクオと一緒に来てって言った

から、

弟 うんじゃあ行くよだから

姉 いいですよ、行きたくないの、

弟 なんですそうなんだよ、え、マジでいい年なんだからさあ、いいじゃんもう、姉ちゃんがおならするとか誰も、どうでもいいから、

姉 や、や、…それだけじゃないんでそもそも、色々…もう、なに、な

にがとかもうわかんないけど、なんか色々、あんの！嫌なの！なんか！

弟 知らねーよ

姉 え、え、なんですですか？なんでそんなに行かせたいの？そもそも、

ほっといてほしいです、イクオは普通に楽しく行ってくればいいじゃない

やん

弟 …もー、…気持ち悪いんだよ！…ずっとぐずぐずぐずぐず、…なんか聞いたんだけどさあ、母さんから仕送り振り込んでもらってんで

しょ？…俺そういうの一番気持ち悪いんだよ…

姉 だ、だ、関係ないじゃんほっとけばいいじゃないですか

弟 ほっときてーよ、

姉 お金も勝手に振り込まれてきてるので、

弟 ほっときたいけど母さんからしょっちゅう連絡くるんだよ

姉 無視、無視すればいいじゃん

弟 おじさんとかも聞いてくるし、だるいんだってそういうの…

姉 だから聞かなくさいじゃん、関係ないですって

弟 消えるんなら徹底的に消えてくれよ、できないんならもうちよつと

なんとかしてくれよ、頼むから、…母さんが振り込んでんのさあ、

俺が渡してた金なんだけど

姉 …は、え、…え、なんで、…なんで渡してんの

弟 渡すだろ普通、親父あんななって…姉ちゃんもいねーし、

…だって、

弟 …もう足引っ張んなよ…頑張ってたんだから…

姉 …

弟 親父はいいよな、自分で勝手に縁切れて。

姉 ……わかりました、徹底的に消えます。はい、そうします、

弟 ……どうやって？

姉 ……考えます

弟 死ぬとか言わないでね、一番怠いから、

姉 うんうん、わかってますわかってますから

弟 ……ほんとに行かないのね

姉 うん行かないです

弟 ……ハア、

弟、上着を着て自分の荷物を背負う。

姉 ……あ、あ、これ（ぬいぐるみ）だけ持ってつてくれませんか、あ、

邪魔だよ

姉、ぬいぐるみに穴を開けて中綿を掴み出し、捨てる。奥から動物の毛が入った袋が出てくる。それを弟のポケットに無理やり入れる。

姉 ……うーちゃんの…うーちゃんだけ…これなら軽いので、うん、

弟 ……

姉 ……あ、あ、忘れ物、回収しとくから。

弟 ……ああ

姉 USB、とりにいくから、場所あとで教えてください

弟 ……ありがと

姉 うん、ハワイ楽しいといいね

弟 ……うん、…じゃあ、

姉 あ、うん、気を付けてね

弟、部屋を出る。

⑩

弟、駅に向けて歩く。

姉、ぺらぺらになったぬいぐるみを抱きしめる。ぺらぺらなのでうまく抱きしめられない。ぬいぐるみをベッドに寝かす。

姉、×段ボールの中に入る。

母に変装して出てくる。ベッドに寝かされたぬいぐるみに向かって話しかける。

母 ヒーコ、…ヒーコ、…ヒーコさ、あなたの部屋片づけといたから。

…なんかいらなそうな、ゴミとかなんか、いろいろ捨てといたよ。

…もうあの部屋見ると私がイライラして……なんかあなた見てると、昔の自分見てるみたいな……ねえ、聞いている？……おい、（気付けに何度か手を叩く）おい、…だらしないなあ……あなたさあ、一回家出てきなさいよ。家賃払ってあげるから……一回背水の陣になった方がいいよ。そうじゃないと変わんないよ……飢え死にするよあな……外の世界に出て、それで恋人作って、それで結婚して子ども作って。そしたらぜんぜん…

弟、ポケットから変装道具を取り出して父になり、突然母の背中にもたれかかる。

母 ちょ、お父さん？なに（笑）重いんだけど、

父 ……
母 ……ちよつと、…

母、父を担ぐようにして散らかった部屋の中を歩き出す。

強風の音。雪山を歩いているように見える。

重さに耐えきれず、父を散らかった荷物の中に落としてしまう。

父は倒れたまま動かない。

父 ……ありがとう

母、倒れたままの父を見ている。

父、変装道具を外して弟に戻り立ち上がる。

二人で父が寝ていたところを見る。

弟 もう無理だよ、…入院させよ

母 でも、嫌だって、

弟 でも母さんがもうキツイじゃん、共倒れになるのが一番ヤバイでしょ

母 入院してもあんま良くならないって

弟 だから、父さんってよりは俺らの為についていうか

母 ……イクオがずつといてくれたらね

弟 ……俺は無理だって、仕事もう休めないから。…いいじゃんもう、母さんの人生なんだからさ。

弟、歩き始める。強風の音が止む。

母、変装道具を捨てて姉に戻る。その場に佇む。

⑪

姉、部屋を出て弟を追いかける。

弟は行きがけに星を見たところでまた空を見ている。

姉が追いつく。

弟 ……なに？

姉 ……あ、ね。…あ、送ってこうかな、

弟 ……いいよ別に、

姉 あ、そうだね、

間。

弟 ……あの本書かせたの俺なんだよね

姉 ……あ、え、…あれ？

弟 俺が親父に言った。親父のこと、エッセイにしてもらって。もう

誰も小説なんて読まないんだからって。タイトルも、「うちの旦那は空気です」って、あれ俺考えた

姉 ……

間。

二人、ぼーっと景色を眺める。

弟 俺らの実家さ、この前見に行ったらもう別の人住んでたわ

姉 ……え、あ、…そっか、

弟 ベランダに洗濯物干してあった
姉 …

電車が通り過ぎる音。

弟 誰も乗ってない

姉 乗ってた、二人、

弟 …あほんと？… (スマホ見て) あれ、乗らなきゃなやつだったわ

姉 …え、えー、…え、次、

弟 …終電ですね

姉 あ、タクシー、タクシー呼ば、

弟 …なにやっぺんだらうな俺

姉 タクシーで行けば、間に合うから、…

姉のスマホに着信。

姉、画面を確認するが出ない。

弟 …出ないの？

姉 あ、うん、…なんか、

弟 (画面覗く) 母さんじゃん

姉 あ、そうそう、…

弟 …

姉 …私！私さ、私…気づいたんだけど、…小説書きたいのかもし

れない…ブログじゃなくて…お話しが…本当は…誰も読まなくても

いいから…本当は…

弟 知ってるよ

姉 …え、

弟 ずっとそうじゃん、子どもときから

姉 え、…今気づいて、

弟 みんな思ってたよ。むちゃくちゃ母さんの本読んでたし…気づく

の遅すぎだろ

姉 …あ、そっか、そっか、

間

弟、歩き出す。

姉 …あ、どうする？

弟 …車借りてこよ

姉 …車、え、なんで

弟 あの荷物運べないでしょ

姉 …え、私の？え、わ、私行くの？あそっか、…あ、…え、車、車ど

うやって返すの？

弟 …わかんない

二人、部屋に戻ってくる。

二人、車に全部の荷物を詰め込む。

姉、床に落ちていた綿をぬいぐるみに詰め、弟のポケットから毛を回

収しぬいぐるみに入れる。

弟 忘れもんじゃないかな

姉 多分…

弟 じゃ行こ

二人、車に乗り込む。姉が運転する。車の走行音。

姉 …ごめん、あの、めちゃくちゃペーパーだから、亀みたいな速さで、

弟 …ゆっくり行こうや

姉 …え、どっち行ったらいんだろ

弟 わからん

姉 え、ちょ、調べてくれない？

弟 姉ちゃんの好きな方、行っていいよ

姉 え、え、私ずっとまっすぐ行っちゃうよ、曲がるの怖いから

弟 いいよそれでも

姉 …空港つかないよ

弟 …

弟、父のタバコを取り出す。

姉 え、この車吸っていいの？

弟 だめかも

火を点けて吸う。思いつきり咳き込む。

二人で笑う。

幕。